

当院の腎臓内科に通院中の患者さんやご家族に呼びかけて、腎臓病のことをさらに学べる会を、CKD（慢性腎臓病）管理チームが企画しました。

戸田医師からは、診察する際、特に確認している検査項目や数値について、鈴木薬剤師は「慢性腎臓病とお薬について」の話でした。何となく飲むのではなく、

## 6/12 腎臓病教室 もりだくさんの勉強会を開催



イスに座って、みんなで運動している様子

何の効果があつて、どのような作用があるのか、この機に知る方も多い様子でした。

「座ってできる簡単運動」では、大室理学療法士のレクチャーを受け、声を掛け合いながら、楽しく行うことができました。仲田管理栄養士からは塩分やタンパク質を摂り過ぎない工夫や、低タンパクご飯の紹介がありました。看護師岡からは、血圧が高いとどうなるのかや、意外と知らない血圧の正しい測り方についてお話ししました。実際にその場で血圧測定もしてもらったので、普段の測定の参考になったようでした。

質疑応答では多くの質問があり、次回開催する際には、さらに分かりやすく、楽しめる工夫を考えたいと思います。（外来看護1科 岡 絵理）

水島協同病院は差額ベッド料はいただいております

7月1日に四福支部集会へ参加させていただきました。流れとしては、熱中症についての講話の後に、健康チェックで血圧測定を行ったりしました。

熱中症の講話は、自分で作成した資料を用いて行いましたが、わかりやすく伝えるために、文章は簡潔に文字を大



組合員さんを前に話す安陵研修医

測定の際は、組合員さんとの話しながら、一人ひとりの生活の様子や健康のために何を意識しているかを聞くことができました。こうした交流を経て、楽しく良い経験ができたと思うとともに、自分自身ももう少し健康に気をつけようというきっかけになりました。

また、血圧

大きくする、グラフや図を多く使用する、説明時には相手と目を合わせる、強調すべきところは強調して伝えるなど、自分の中で色々と考え資料を作り、発表しました。緊張しましたが、組合員さんはしっかり話を聞いてくださるため、やりがいをもって取り組めたと思います。

医師臨床研修センター  
組合員さんの  
距離縮まる貴重な体験

やすおか  
安陵 彰太 初期研修医

シリーズNo.3  
私をつくるモノ

職員の日々のエネルギーとなるモノなどをご紹介します。

薬局事務課 西村真弓

子どもの頃から約半世紀、ピアノと共に過ごしてきました。ただ、曲が弾けることが楽しくて、私の演奏に合わせて家族が歌う楽しい思い出もたくさんあります。どうして弾くことを続けてこられたのかなと考えてみました。レッスンを受けることで得る知識や技術の受け止め方、表現の仕方が、ゆっくりではあるけど変化してきていて、音を奏でることについての興味が尽きないことなのかなとったりします。これまでも、これからも、つまずかずに、私の一部であるピアノとの出会いを与えてくれた両親と、楽しさと新たな視点を与え続けてくれるU先生に「ありがとう」。

〔謝辞〕女性  
回収場所：病院1階  
どなたもとってもやさしく  
ていてねいに説明、はげま  
をしてくださり安心して検  
査を受けられました。  
特に石部洋一先生と胃カメ

虹の意見箱  
みなさまから  
貴重な声を  
いただいています



「いつでも、だれもが、安心してかかれる医療」を追求して参ります。

職員への大きな励みになります。

この度は、ご丁寧な謝辞をいただきありがとうございます。

ラの先生が声かけをしていただきありがたかったです。【お答え】